

内容をご熟読ください

自動車盗難防止装置

HORNET[®]
Auto Security Systems

Owner's Guide

取扱説明書

V815

「安心と安全を次の世代に」

KATO-DENKI



この度は HORNET をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に本書に記した注意事項をよくお読みいただき、安全かつ正しい
方法でより長くご愛用くださるよう
お願いいたします。
本書は無くさないよう、
大切に保管しておいて
ください。

- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたら、加藤電機お客様サポートセンターまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替え致します。
- 本書に掲載されている内容は2010年7月1日現在のものです。
- 本書の著作権は加藤電機株式会社にあります。
- 本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の掲載画像には若干の相違がある場合がございますのでご了承ください。

HORNET® は加藤電機株式会社の登録商標です。
KATO-DENKI ドアトリガー® クリックトーン® ダイアグノスティック™ 等、本書記載の呼称は加藤電機株式会社の商標または登録商標です。

お取り扱い上の注意	4
安全上の注意.....	5
使用上の注意.....	6
本製品の説明	8
V815とは.....	8
本書にでてくる主な用語の解説	8
システム ON / OFF.....	8
警告 / 警報.....	8
確認音.....	8
V815の梱包物	9
梱包物をご確認ください.....	9
V815の特長	10
各センサーの特長.....	10
2段階衝撃センサー (マイクロショックセンサー)	10
ドアトリガー®	10
オプションセンサー	10
音に関する機能	11
警報音.....	11
クリックトーン® ON / OFF.....	11
音色タイプ A / B / ボイス.....	11
警報時間 30 / 5 / 10 / 15 / 60秒.....	11
ホーン出力.....	11
リモコンに関する機能.....	12
特定小電力リモコン(1個標準).....	12
ハイセキュリティ解除™ 機能.....	12
パニックモード(強制発報).....	13
キャンセルモード™	13
システムの ON / OFF に関する機能.....	14
センサーレポート音.....	14
ドアトリガー® エラー音 ON / OFF	14
ドアに関する機能.....	14
ドア開け時予備警告機能.....	14
IG (イグニッション)に関する機能	14
センサーシャント.....	14
異常確認に関する機能.....	15
ダイアグノスティック™ 機能.....	15
ゾーンID一覧.....	16
その他の便利な機能	17
動作確認 LED.....	17
ESP 連動.....	17
ライトフラッシュ機能.....	17
NR-A ノイズリダクション™ 機能.....	17
NPC 機能(迷惑防止回路)	18

基本的なリモコンの使い方	19
リモコンのボタンについて	19
主な操作	19
リモコンの液晶表示について.....	20
リモコンの各操作方法.....	22
ホーンネットを作動させる(システム ON)	22
通信エラー.....	23
ホーンネットを解除する(システム OFF)	24
パニックモード(強制発報)	25
ハイセキュリティ解除™ 機能.....	26
クリックトーン® 消音機能.....	28
キャンセルモード™	30
リモコン電池の交換方法.....	31
電池残量表示.....	31
操作方法・確認音一覧.....	32
2段階衝撃センサーの感度調整.....	33
警報の異常通知	35
警告の異常通知	37
リモコンの設定について.....	38
リモコンのピープ音 / バイブレーションの設定.....	38
リモコンのバックライトの設定	38
異常通知の設定.....	39
操作する車両の設定	39
機能設定	40
機能設定項目について	40
機能設定手順.....	41
トラブルシュート	42
故障かな?と思ったら.....	42
アフターサービスについて	43
アフターサービスについて	43
リモコン電池交換について	43
保証書について	43
修理を依頼されるときは.....	43
お問い合わせ先・製品仕様	44

本製品をご使用になるお客様への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を各所に記載してあります。注意事項は、次のような記号に分類して表示してあります。



危険

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか、物的損害のみの発生が想定される事項。



禁止

禁止行為を表す記号。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。



ヒント

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒントなどを説明。また、アクセサリを扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさけることでアクセサリの寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒントなどを説明。



強制・制約・指示等を表す記号。

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。

安全上の注意

警告

- エンジンルームにサイレンを取り付けたままエンジン洗浄をしないでください。ショートにより、感電や機器が故障する恐れがあります。
- リモコンはお子様の手の届かないところに保管してください。システムがOFF（解除）してしまったり、誤って飲み込むなど事故の恐れがあります。
- ホーネット製品およびそのオプション類の取り付けには正しい車両電装の知識が必要となります。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術力のある販売店にて取り付けを行ってください。また、車両電装の知識不足による誤った配線方法により車両の破損、故障等が発生しても当社では責任を一切負いかねます。知識のない方が取り付けを行なうと車両、ホーネットの故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ恐れがあります。
- 本製品は、故意に分解および改造変更は絶対にしないでください。製品本来の機能を損なうのみならず、重大な事故が発生する恐れがあります。また、分解および改造変更を行なった製品の保証は一切しておりません。
- 本製品は大音量のサイレンを使用しています。人やペットが近くにいる時に本製品を作動させないでください。聴覚障害をおこす恐れがあります。



危険

- DC12V 車両専用
24V 車両には装着できません。
- 国産車限定
日本国内メーカーに対応しています。
平行輸入車、外国車への取り付けサポートは一切行っておりません。



■ 使用上の注意

(1) リモコンの取り扱いに関する注意

⚠ 注意

- リモコンは落としたり固いものにぶつける等の強い衝撃を与えないでください。
- 水がかかるような保管方法や使用方法をしないでください。
また、高温になる場所や湿気が多い場所に保管しないでください。
- 持ち運びの際にはリモコンの操作ボタンが押されないように十分注意してください。
- リモコンの画面に電池残量が表示されます。
電池残量が減ってきた場合、早めに電池交換をしてください。
- リモコンの電池は消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので無償交換等は一切致しておりませんのであらかじめご了承ください。電池が消耗している場合には新しい電池（単4形電池：1個）をお求めくださいますようお願い申し上げます。
- 電波塔が近くにある等、電波障害がある環境の場合、リモコンの飛距離が著しく短くなる場合があります。



⚠ 警告

- 本製品は電波法に基づく特定小電力無線設備の技術基準適合証明を受けております。分解及び改造変更は絶対に行なわないでください。不法改造して使用すると、電波法により罰せられることがあります。
- 技術基準適合証明ラベルは絶対に剥がさないでください。電波法により罰せられることがあります。
- 本製品は日本国内専用であり、外国では使用できません。
This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.



(2) 使用方法についての注意

⚠ 注意

- 本製品は、車両盗難、車上狙い等を抑制するものであり、完全に防止するものではありません。
- テストの際はガラスやボディ等が破損しないように十分注意してください。
当社では万一破損等が発生しても責任は一切負いかねます。
- 本製品は低消費電力設計がされておりますが、長期の連続使用や環境、車両の整備状況によってバッテリーの消耗具合が異なります。1週間以上車両をご使用されない場合等は特にご注意ください。
- 本製品の警告、警報は、防犯上非常に効果的な大音量で発報するため騒音などにならないよう、周囲の環境を考慮した上で適切にご使用ください。
- 何らかの理由で、リモコンのボタンが押された場合には、走行中であってもパニックモードにより警報（サイレン音）が鳴りだす場合がありますが、あわてずにリモコンによりサイレンを止めてください。
- 本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。
- 本製品は防水構造ではないため内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。



⚠ 必ずお読みください

- 本製品内蔵の2段階衝撃センサーは取り付け位置や車両の剛性等によって感度が大きく変わります。
- 当社では製品の検査、修理時の代品貸し出し等は一切行っておりません。また、検査、修理時に発生した工賃等の諸費用はお客様の負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 車種により本製品の接続が不可能な場合があります。
- 本製品の作動の有無にかかわらず、車両盗難、車上ねらい等が発生しても当社では責任は一切負いかねますのでご了承ください。

V815とは

V815は、製品を取り付けされた車両に異常が発生した場合に、大音量のサイレンにて不審者を威嚇したり周囲に異常を知らせる盗難発生警報装置です。
標準装備の各種センサーにて車上荒しを効果的に抑制します。
ボイスメッセージを内蔵し、ファッション性にも優れています。
また別売の各種オプションと組み合わせることで防犯性、利便性をさらに拡張できる高機能/高性能追求型モデルです。
車両に異常がありホーネットが反応した場合は、リモコンに異常内容が通知され、車両から離れていても知ることができます(見通し最大500m)。



本書にてでくる主な用語の解説

システム ON / OFF

ホーネットの作動/解除のことを示します。
システム ON することでセキュリティが働き警戒態勢をとります。
システム OFF することでセキュリティが無効となり警戒態勢を解きます。

警告/警報

ホーネットが車両の異常を検出した場合に、サイレンを鳴らして威嚇することを示します。
●警告は主にスモールライト(またはハザード)の点滅およびスピーカーからの音“ピッピッピ……(警告音)”などで行なわれます。音色タイプをボイスに設定している場合、スピーカーからの音はメッセージになります。
●警報は主にスモールライト(またはハザード)の点滅およびスピーカーからの音“ヒュンヒュンヒュン……(警報音)”などで行なわれます。
また、警報中には車両のホーンも断続的に鳴らします(P.11)。

確認音

システムの ON / OFF 操作時や機能設定などを行なった場合などに、確認音が鳴ります。
確認音は、操作の内容によって異なります。システムの ON / OFF 時に鳴る確認音を特にクリックトーンと呼びます。
クリックトーンは、音色タイプをボイスに設定している場合、メッセージに切り替わります。

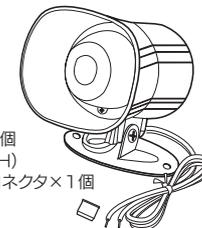
梱包物をご確認ください



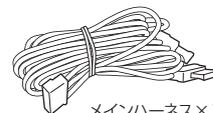
V815 メインユニット×1台



専用リモコン×1個



スピーカー×1個
(型式:518NH)
スピーカー用コネクタ×1個



メインハーネス×1束

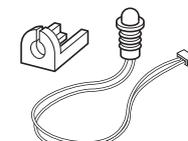
アンテナ×1個



アンテナハーネス×1本



ドアトリガーハーネス×1束



動作確認LED(青)×1個
LEDホルダー×1個

その他

- 取扱説明書×1冊
- 取付説明書×1枚
- クイックマニュアル×1枚
- ホーネットステッカー×1シート
- 全国自動車用品工業会自主基準登録証×1枚
- 確認チェックシート×1枚
- お客様登録カード×1枚
- プライバシー保護シール×1枚
- マジックテープ×1組
- エレクトロタップ×1個
- 結束バンド(長)×3本、(短)×5本
- ボルト(M6×10)×2本
- タッピングビス×2本
- 両面テープ(大、小)×各1枚
- 単四形電池

必ずお読みください

- 取り付けの前に必ず、梱包物をご確認ください。
- 本製品の仕様については取り付けを行なった販売店へお問い合わせください。
- 取り付けが終了したら必ず取り付けをした機能の全てをテストしてください。
- センサーをテストする場合は NPC 機能(P.18)があることを考慮して行ってください。
- 本製品の仕様及びデザインは性能向上等のため、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

各センサーの特長

2段階衝撃センサー(マイクロショックセンサー) 特許

窓ガラスを割られた場合など、車体に加えられる衝撃を強弱2段階で自動判別して、警告または警報を鳴らして威嚇するためのセンサーです。風などの「揺れ」にはまったく反応せず、瞬間に加わる「衝撃」や「衝撃波」、「振動」のみを検出できます。

※衝撃センサーの性質上、感度を敏感にするほど様々な外的要因（他車の走行振動、航空機の飛行時などから伝わる振動、台風その他）により微振動や衝撃波を検出して犯罪発生時以外にも警報が鳴る場合があります。センサーの特長をよく理解し、ご利用環境や目的によって適切な感度に設定の上ご利用ください。

※本センサーでは傷つけを防ぐことはできません。



2段階衝撃センサーの感度調整方法 P.33 参照

ドアトリガー®

ドアが開けられたことを確実に検出し、最初に警告を鳴らし、続いて警報を鳴らして威嚇することができます。



オプションセンサー

本製品には、様々なオプションセンサーを追加することができます（別売）。用途に応じてご利用ください。

<取付可能なオプションセンサーの一例>

- ジャッキアップ、レッカー盗難に対して ▶▶▶ ・デジタル傾斜® センサー (633M)
- ガラス割りに対して ▶▶▶ ・音感センサー (506T)
- ボンネットこじ開けに対して ▶▶▶ ・ピンスイッチ(8607) ほか

音に関する機能

警報音

犯罪心理学を研究して選ばれた犯罪抑止効果の高い6つの音色で構成されています。音量は最大約128dBで撃退効果は抜群です。

音色は、6音色パターン「A」または「B」から選択できます。音量は「HIGH (128dB)」または「LOW (110dB)」から選択できます。



機能設定手順については P.41 参照

クリックトーン® ON / OFF

システムのON / OFF時のクリックトーン（確認音）を、機能設定によって消音することができます。

また、リモコン操作によって一時的にクリックトーン（確認音）を消音することもできます。



機能設定手順については P.41 参照

クリックトーン® 消音機能 P.28 参照

音色タイプ A / B / ボイス

システムのON / OFF時のクリックトーン®や警告音などを変更することができます。

機能設定手順については P.41 参照

警報時間 30 / 5 / 10 / 15 / 60秒

警報時間を選択できます（初期設定30秒）。

※ビットライター設定の場合は、1～180秒内で1秒単位で調整ができます。

機能設定手順については P.41 参照

ホーン出力

警報時に車両のホーンを断続的に鳴らすことができます。機能設定にてOFFにすることができます。

機能設定手順については P.41 参照

リモコンに関する機能

特定小電力リモコン(1個標準)

HORNET V815のリモコンは、標準で1個付属しています。

リモコンによって、車両のセキュリティシステムを操作します。
また、車両に異常がありホーネットが反応した場合は、リモコンに異常内容が通知され、車両から離れていても知ることができます(見通し最大500m)。

万一リモコンを紛失、盗難にあっても、無くしたリモコンの登録をすべて消去することができます。
新しいリモコンを登録することも可能ですので、安心してご利用いただけます(※)。

- ※リモコンのご購入、登録等に関しましては、必ず取り付けを行なった販売店へお問い合わせください。
- ※電池消耗時には、市販のアルカリ単4電池(1個)をお買い求めご利用ください。電池交換時期の目安は約1ヵ月(使用頻度等、ご使用の状況によって変わります)です。
- ※リモコンの登録可能最大数は4台です。



ハイセキュリティ解除™ 機能

警報中にリモコンのボタン操作によって、システムをOFFせずに、警報だけを止めることができます。ホーネットそのものが解除されて、ドアがアンロックしてしまわないよう安全性を保つための機能です。

P.26 参照



パニックモード(強制発報)

いざというときには、大きな声では叫べないものですが、パニックモードならリモコンからの操作で強制的に警報を鳴らすことができます。

🔊 ボタンを2秒以上押し続けることで強制的に警報を鳴らすことができます。

P.25 参照



※パニックモード時には、機能設定の警報時間で選択した秒数だけ警報が鳴ります。



キャンセルモード™

システムをONするときに、リモコンのボタン操作により、内蔵の2段階衝撃センサーのキャンセルができます。

P.30 参照



システムのON/OFFに関する機能

センサーレポート音

システム ON 時に、いずれかのセンサーが働いていた場合に確認音“ピッ”を鳴らします。

ドアトリガー[®] エラー音 ON / OFF

システム ON 時に半ドアを検出した際に、確認音“ピッ”を鳴らします。

※残照灯機能のある一部の車両では、ドアが完全に閉められていても確認音が鳴ってしまう場合があります。その場合には、設定を OFF にして使用します。

機能設定項目について P.41 参照

ドアに関する機能

ドア開け時予備警告機能

ドアが開けられた時に、警告を鳴らしてから警報を鳴らします。

IG (イグニッション) に関する機能

センサーシャント

エンジンスターターやターボタイマーなどによりエンジンが作動している最中にも、ドアのこじ開けに対してサイレン音を鳴らすことができます。

エンジン作動中ドアトリガー以外のすべてのセンサーはスリープモードとなり反応しませんが、エンジン停止後は約5秒後に自動復帰します。



異常確認に関する機能

ダイアグノスティック[™] 機能

動作確認 LED やクリックトーン[®] によって、センサーが異常を検出して警報があった場合などにその原因をある程度特定することができます (ダイアグノスティック[™]機能)。

クリックトーン[®] やライトフラッシュの回数により、警報の有無などの確認が行なえます。また、半ドアやセンサーが反応した状態でシステムを ON した場合には、確認音が鳴ることでのレポートを行ないます。

操作	レポート内容	確認音*	ライトフラッシュ
システム ON	システム ON	ピッ (System Armed)	1 回
システム ON	半ドアやセンサーが反応した状態でシステム ON	ピッ (System Armed) 約3秒後 ピッ	1 回
システム OFF	システム OFF	ピッピッ (System Disarmed)	2 回
システム OFF	警報が鳴った後にシステム OFF	ピッピッピッピッ (System Disarmed violation)	3 回

※機能設定で音色タイプをボイスにしている場合 (P.41) には、() 内のメッセージが鳴ります。

※クリックトーン[®] を OFF に設定している場合 (P.41) やクリックトーン[®] 消音機能 (P.29) を使用した場合には確認音は鳴りません。
ライトフラッシュは上記のとおり行なわれます。

動作確認 LED の点滅回数により、センサーの反応状態の確認が行なえます。

システムの状態	動作確認 LED の状態
システムON中	通常点滅 (約 1 秒に 1 回)
半ドアやセンサーが反応した状態でシステムON	30 秒間、反応しているゾーン ID 数点滅、その後通常点滅
警報中	反応したゾーン ID 数点滅
警報終了後	最後に反応したゾーン ID 数点滅
ハイセキュリティ解除時	通常点滅 (約 1 秒に 1 回)
警報があった後にシステムOFF	最後に反応したゾーン ID 数点滅

ゾーンID一覧

各センサーやトリガーには、それぞれ固有のゾーンIDが割り当てられています。

ゾーンID	センサー／トリガー	反応内容
1	オプションセンサー	メインハーネス青線に接続のオプションセンサーが働いた
2	2段階衝撃センサー	強い衝撃が加えられた
3	ドアトリガー*	ドアが開けられた



ヒント

ダイアグノスティック™機能のリセット

システムOFF後に再度システムONするとリセットされます。



注意

ダイアグノスティック™機能は、最後に異常を検出したゾーンに対してレポートします。警報があったすべての原因がわかるものではありません。

その他の便利な機能

動作確認 LED

付属の青色LEDにて、犯人への視覚的威嚇や、ホーネットの作動状態の確認が行なえます。また、ダイアグノスティック™機能 (P.15) の確認などにも使用します。



ESP 連動

TERRA TA-2 (H) ESP、455V/ESP スマートインターフェースなどのESP対応の専用オプションを連動することができます。

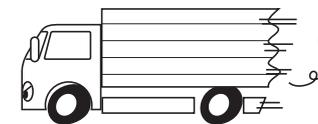
ライトフラッシュ機能

システムのON / OFF時、警告時、警報時などに車両のスマールライト (またはハザード) を点滅させることで、視覚的にも犯人を威嚇することができます。

NR-A ノイズリダクション™ 機能 特許

NR-Aの採用によりトラック通過ノイズ等による連続微振動に対する警報を大幅にキャンセルできるようになりました。

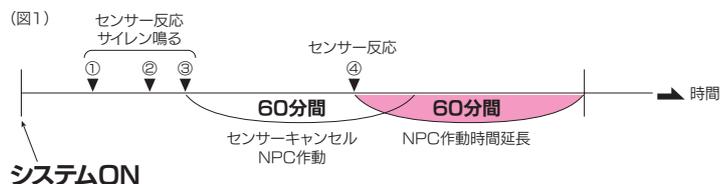
また、強風などの揺れに反応しないため誤報が大幅に低減されました。



NPC 機能(迷惑防止回路)

近所迷惑などを防止するため、同じセンサーが連続して反応し、サイレンを鳴らすことを防止できます。

NPC ON	NPC OFF
<ul style="list-style-type: none"> ●同じセンサーが1時間以内に3回サイレンを鳴らした場合、3回目にサイレンを鳴らした時点から60分間そのセンサーをキャンセルします。 ●NPC 作動中、4回目に同じセンサーが反応した場合、その時点からさらに60分間 NPC 作動期間を延長します。(図1) ●反応したセンサーに関わらず、8回警報した場合、一度システムを OFF/ON しない限り、サイレンは鳴らなくなります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●同じセンサーが反応するたびにサイレンを鳴らし、威嚇します。



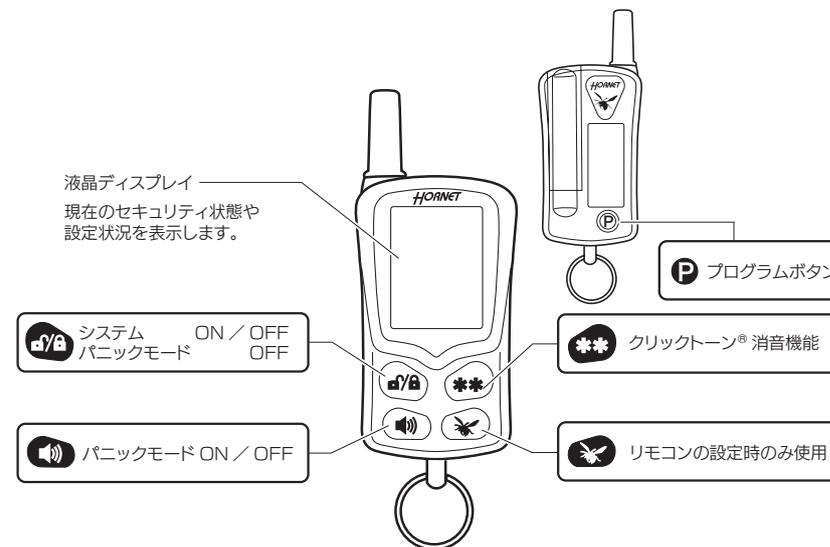
ヒント

NPC をリセットするには?

- システム OFF 後、次にシステム ON した場合には、NPC はリセットされます。

リモコンのボタンについて

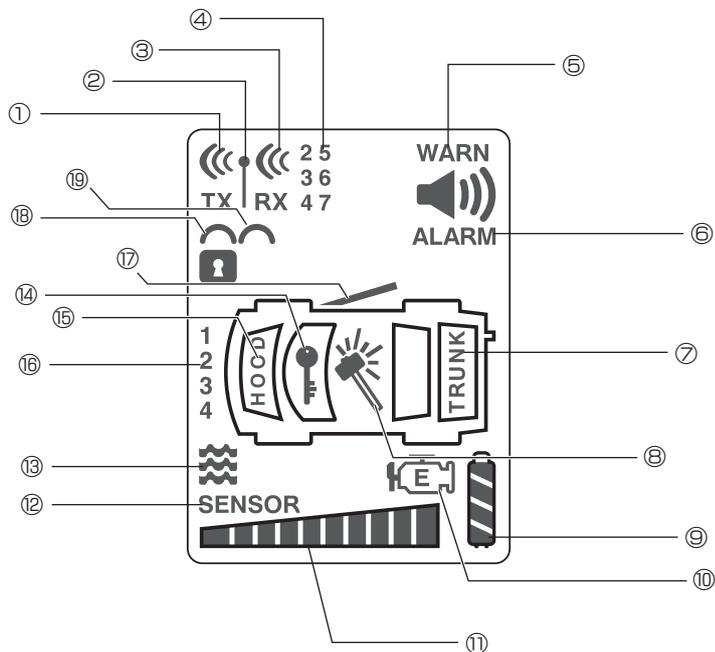
主な操作



注意

リモコンの電池は消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので、無償交換等は一切致しておりません。電池が消耗している場合には、新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます(市販アルカリ単4電池)。電池交換時期の目安は約1ヵ月(使用頻度等、ご使用の状況によって変わります)です。

リモコンの液晶表示について



①		リモコンからメインユニットに送信している間、表示します。
②		リモコンがメインユニットから受信できない場合、表示します。
③		リモコンがメインユニットから受信している間、表示します。
④	2 5 3 6 4 7	ゾーン数を表示します。
⑤		警告したときに表示します。
⑥		警報したときに表示します。
⑦		メインハーネスの青線に接続したオプションセンサーで警報したときに表示します。

⑧		2段階衝撃センサーで警告や警報したときに表示します。
⑨		リモコンの電池残量を表示します。
⑩		使用しません。
⑪		リモコンから送信を行なっている間、送信バーが増えていきます。
⑫		センサーで警告や警報したときに表示します。
⑬		リモコンのバイブレーション設定時に表示します。
⑭		使用しません。
⑮		使用しません。
⑯	1 2 3 4	リモコンで操作可能な車両や、異常などを受信した車両の番号を表示します。
⑰		ドアトリガーで警報したときに表示します。
⑱		システム ON 中、表示します。
⑲		システム OFF 中、表示します。

リモコンの各操作方法

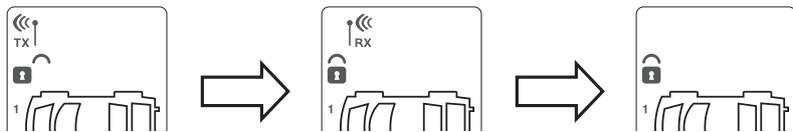
ホーネットを作動させる(システム ON)

1 エンジン停止後、車から降り、すべてのドアを閉めます。

2 リモコンの ボタンを1回(1秒ほど)押して、クリクートーン® が“ピッ”と1回鳴ってシステム ON します。

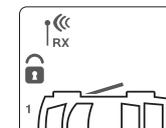


3 画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。送信が成功すると“ピッ”とリモコンから確認音が鳴り アイコンが5回点滅します。



※システム ON した際にクリクートーン® が1回鳴った後、3秒後に再度鳴った場合には、システム ON した時に半ドアであったり、何らかのセンサーが反応したことをレポートしています。ドアが開いていないかなど確認してください。

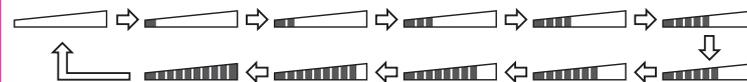
※ダイアグノスティック™ 機能参照(P.15)



ドアが開いていた場合のリモコン画面の例：RX アイコンの表示と共に、ドアアイコンが5回点滅します。

ヒント

リモコンから送信を行なっている間、送信バーが増えていきます。



リモコンはボタンを押し続けている間送信し続けます。(最大約 30 秒)

通信エラー

注意

通信エラーがおこる場合(↓ アイコンが3回点滅)、下記のような事例が考えられます。

- 通信距離圏外で操作している。
- 付近に電波塔や無線機などの強力な電波の発生源がある。
- ホーネットの電源が入っていない。
- そのほか

付近で無線機器や他の特定小電力無線設備から同一周波数が出力されている場合、電波法の規定によりリモコンの操作は行なえません(通信エラー表示はおこらず、各ボタンを操作したときに アイコンが表示されません)。

複数のリモコンを利用する場合には、ホーネットを操作したリモコン以外のリモコンにもホーネットの状態を通知します。よって、最後の操作後、約20秒間リモコンでホーネットを操作することができない場合があります(通信エラー表示はおこらず、各ボタンを操作したときに アイコンが表示されません)。

そのほか、電波の送受信などにより、一時的に操作が行なえなくなることがあります。その場合数秒から数十秒待って再度操作を行なってください。

ホーネットを解除する(システム OFF)

- 1 システム ON 中、警報が鳴っていない時にリモコンの  ボタンを1回(1秒ほど) 押してください。クリックトーン® が2回 “ピッピッ” と鳴ってシステム OFF します。

※システム OFF 時にクリックトーン® が4回鳴った場合には、ダイアグノスティック™ 機能が働いています(P.15)。

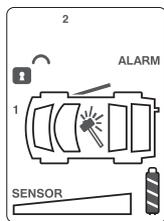


- 2 画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。送信が成功すると “ピッピッ” とリモコンから確認音が鳴り  アイコンが5回点滅します。



警報が鳴った後にシステムを OFF した時

《ドアトリガー® と2段階衝撃センサーが反応していた場合》



ダイアグノスティック™ 機能が働いている時、警報した全てのセンサーを表示します。各種センサーアイコンは、 アイコンが5回点滅後消灯します。

パニックモード(強制発報)

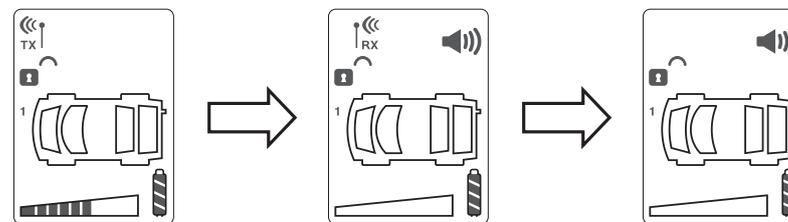
リモコンの  ボタンを、約2秒以上押し続けるとホーネットはパニックモードとなり、設定した警報時間分警報が鳴り続けます。緊急時や周囲に異常発生を知らせたい時などに便利です。途中で警報を止めたい場合には再度  ボタンか  ボタンを1秒ほど押してください。

- 1  ボタンを2秒以上押し続けます。

- 2 強制的に警報を鳴らすことができます。



画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。送信が成功すると “ピッ” とリモコンから確認音が鳴り  アイコンが一定時間点灯します。



途中で警報を止めたい場合にはパニックモード中に  ボタンか  ボタンを1秒ほど押してください。

ハイセキュリティ解除™ 機能

本製品ではハイセキュリティ解除™機能により、安全にホーネットが利用できます。警報が鳴っている最中にシステム OFF せずに、警報のみを止めることができます。ホーネット自体がシステム OFF にならないため、ホーネットを再度システム ON する必要がありません。

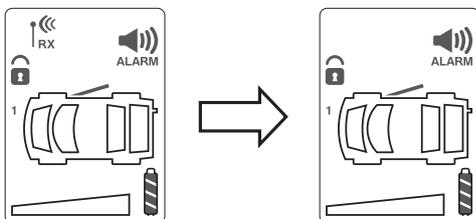
1 警報開始

システム ON 中にセンサーが働くと警報が鳴り始めます。



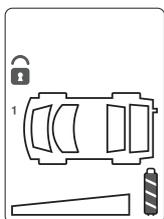
《ドアトリガーが反応した場合》

受信と同時に画面が以下のように変化します。



2 リモコン音停止

警報中に **OFF** ボタンを押すとリモコン音が停止し、以下の画面になります。



※リモコン音を OFF にしていた場合でも、この操作となります。

3 ハイセキュリティ解除™

警報中に **OFF** ボタンを押すと警報のみが止まり引き続きシステム ON 状態を続けます。



⚠ 注意

- ホーネットがサイレン警報開始後約8秒間は登録済みリモコンへの通知を行なっているため、リモコンでホーネットを操作することができません。
- 複数のリモコンを利用する場合には、本機能よりもすべてのリモコンに異常内容を通知することを優先するため、約30秒間リモコンでホーネットを操作することができない場合があります。

クリックトーン® 消音機能

システム ON (または OFF)時に、一時的にクリックトーン®を消音することができます。

クリックトーン® 消音機能でシステム ON する

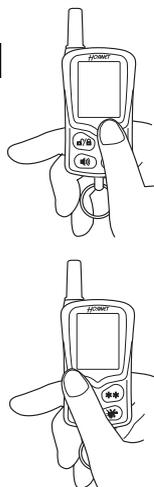
- 1 ****** ボタンを1回(1秒ほど)押します。

——5秒以内に次の操作を行なってください。

- 2 **4/5** ボタンを1回(1秒ほど)押すと、
クリックトーン®が鳴らずにシステムを ON します。

- 3 クリックトーン®消音機能は、システムを OFF すると同時に解除します。

画面が以下のように変化し、送信、受信を行いません。
送信が成功すると“ピッ”とリモコンから確認音が鳴り **🔒** アイコンが5回点滅します。



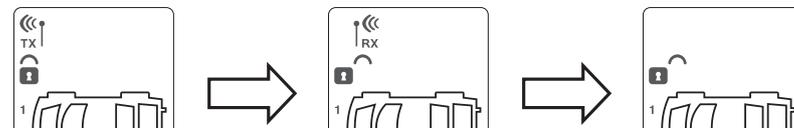
クリックトーン® 消音機能でシステム OFF する

- 1 ****** ボタンを1回(1秒ほど)押します。

——5秒以内に次の操作を行なってください。

- 2 **4/5** ボタンを1回(1秒ほど)押すと、
クリックトーン®が鳴らずにシステムを OFF します。

画面が以下のように変化し、送信、受信を行いません。
送信が成功すると“ピッピッ”とリモコンから確認音が鳴り **🔒** アイコンが5回点滅します。

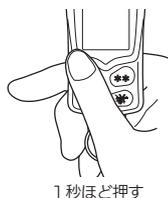


キャンセルモード™

システムをONするときに、リモコンの操作によって内蔵の2段階衝撃センサーをバイパス（働かなく）することができます。

キャンセルモード™は、システムをOFFすると同時に解除されるため、駐車環境に合わせたセンサーの利用が簡単に可能になります。

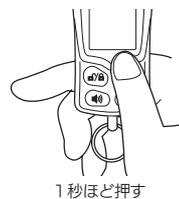
1 リモコンの **ON** ボタンを1秒ほど押しシステムONします。



1秒ほど押し

——5秒以内に次の操作を行なってください。

2 リモコンの **OFF** ボタンを1回押します。



1秒ほど押し

3 確認音“ピッピューピュー”と鳴り、内蔵の2段階衝撃センサーが働かなくなります。

※クリククトーン®消音機能を使用した場合でもキャンセルモード™の設定音は消音できません。

4 キャンセルモード™は、システムOFFと同時に解除されます。

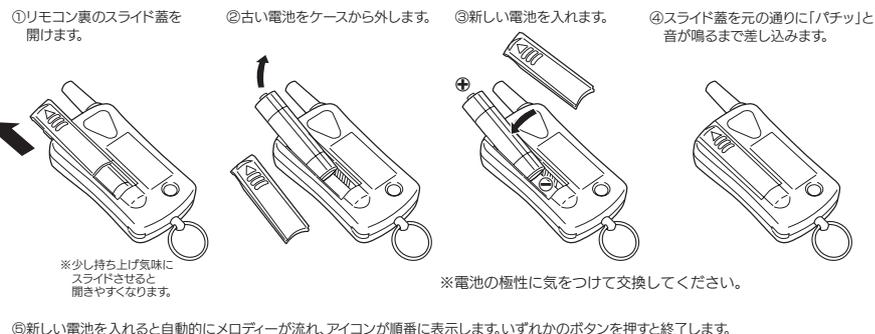
ヒント

- キャンセルモード™設定後は、メインユニット内蔵の2段階衝撃センサーはバイパスしますが、その他のセンサーやトリガーは作動しています。
- 機能設定 (P.41 参照) でクリククトーン® (動作確認音) を「ボイス」に設定してある場合には作動の確認音はボイスメッセージになります。

リモコン電池の交換方法

リモコンの電池が消耗してきた場合電池を交換してください。

対応する電池は単4形アルカリ電池です。

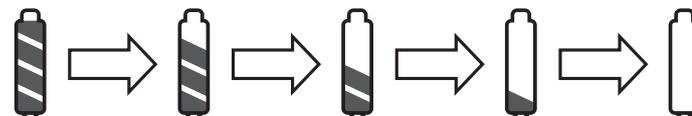


注意

- 交換の前に、あらかじめ金属部分などに触れて静電気を除去した、乾いた手で取り扱いください。
- ケース内部へは絶対に水や油、ほこり等が浸入しないように十分注意してください。
- 対応する電池は単4形アルカリ電池です。指定の電池以外は使用しないでください。

電池残量表示

リモコンの電池残量に合わせて、電池残量のアイコンが変化します。



電池残量が多い状態です。 → 電池残量が減っている状態です。 → 電池交換の時期が近い状態です。 → 電池の交換が必要ですが(※)。 → 電池残量が無い状態です。

※電池残量が無くなると、電池残量アイコンが点滅し、“ピッピッピッ”とリモコンから確認音が鳴ります。電池の交換をしてください。

操作方法・確認音一覧

機能	リモコン操作	確認音※1	ボイスメッセージ※2
システムON		「ピッ」	System Armed
システムOFF		「ピッピッ」	System Disarmed
システムOFF(警報後)		「ピッピッピッピッ」	System Disarmed violation
キャンセルモード™	→	「ピッピューピュー」	Entering the cancel mode
消音機能	→	——	——
パニックモード(強制警報)		警報音	警報音
警告	——	「ピッピッピッピッ……」	Protected by Security System, stand back
警報	——	警報音	警報音

※1 機能設定でクリックトーン®を「A」または「B」に設定している場合

※2 機能設定でクリックトーン®を「ボイス」に設定している場合

2段階衝撃センサーの感度調整

リモコンからの操作で2段階衝撃センサーの感度調整ができます。警告が鳴る感度と、警報が鳴る感度は独立して個別に調整できます。センサーの感度はそれぞれ0 (OFF)~15の全16段階で調整できます。

1 リモコンの ボタンを1秒ほど押しシステム ON します。



警告モードの感度調整
警告を鳴らす感度調整のモードです。

警報モードの感度調整
警報を鳴らす感度調整のモードです。

2 リモコンの ボタンを1秒以上押しシステム OFF します。



3 前の操作から5秒以内にリモコンの ボタンを3秒以上押し、感度調整モードに入ります。

確認音「ピューピュー」が鳴れば、感度調整モードに入っています。

5秒以上放置すると、感度調整モードを自動的に終了します。

4 感度を上げる場合(最大15)

リモコンの  ボタンを押すたびに感度レベルの確認音“ピッピ”が鳴って1段階ずつ感度が上がります。最大感度になると確認音“ピッピ ピューピュ”が鳴って知らせてくれます。



5 感度を下げる場合(最小0)

リモコンの  ボタンを押すたびに感度レベルの確認音“ピッ”が鳴って1段階ずつ感度が下がります。最低感度になると確認音“ピッ ピューピュ”が鳴って知らせてくれます。



ヒント

- リモコン受信中 (RX が表示されている間) や、ホーネットや無線機器、他の特定小電力設備から同一周波数が出力されている場合はリモコンの操作が行なえません。タイミング良く操作を行なってください。操作のタイミングが難しい場合は販売店にご相談ください。
- 初期設定は警報モード、警告モード共にレベル7設定です。
- 感度調整中に車両に衝撃を与えることで、設定状態を確認しながら調整が行なえます。調整中に衝撃を加えると、加えた衝撃が設定感度を上回ったときに“ピッピッピ”と鳴ります。

◎機能設定で警告音設定を「ON」にしていない場合、警告音は鳴りません(標準「OFF」)。

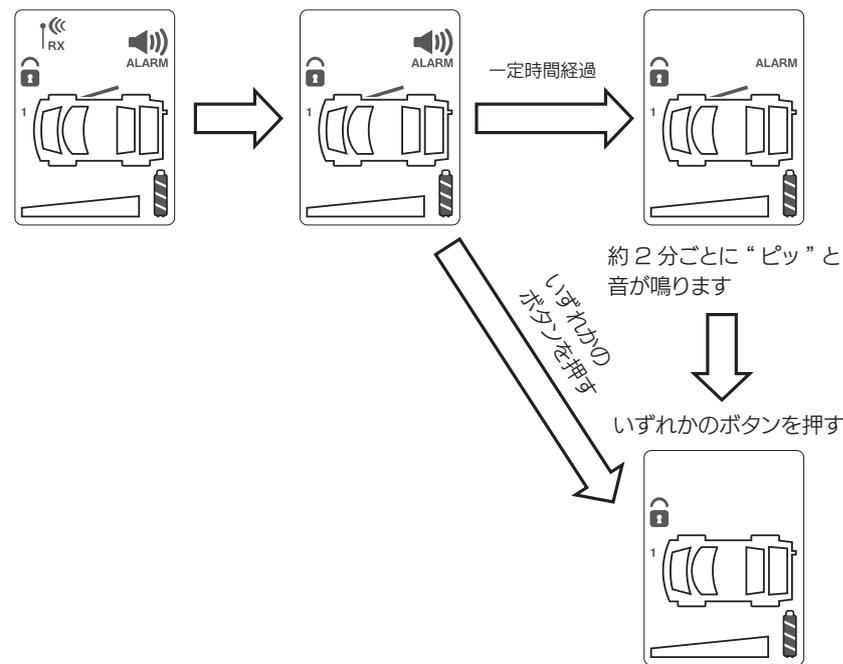
◎機能設定でフルサイレンを「ON」にしていない場合、警報音は鳴りません(標準「ON」)。

警報の異常通知

本製品は車両に異常がありホーネットが反応した場合、異常内容をリモコンに通知します。警報の異常通知は以下に行なわれます。

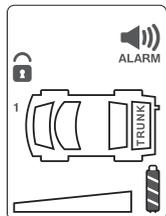
1. 受信すると画面が以下のように変化してリモコンに知らせます。
2. “ピッピッ”とリモコンから5回音が鳴り、反応したセンサーのアイコンが点滅します。
3. リモコンの音が鳴り終わると  アイコンが消灯します。異常通知後いずれかのボタンを押さなかった場合は約2分ごとに“ピッ”とリモコンから音でお知らせします。
4. リモコンの音が鳴っている間にいずれかのボタンを押すとリモコンの音が止まります。

通知例：ドアトリガー

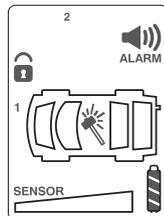


《異常内容の例》

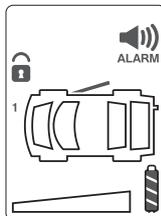
オプションセンサー
(メインハーネス青線)



2段階衝撃センサー



ドアトリガー

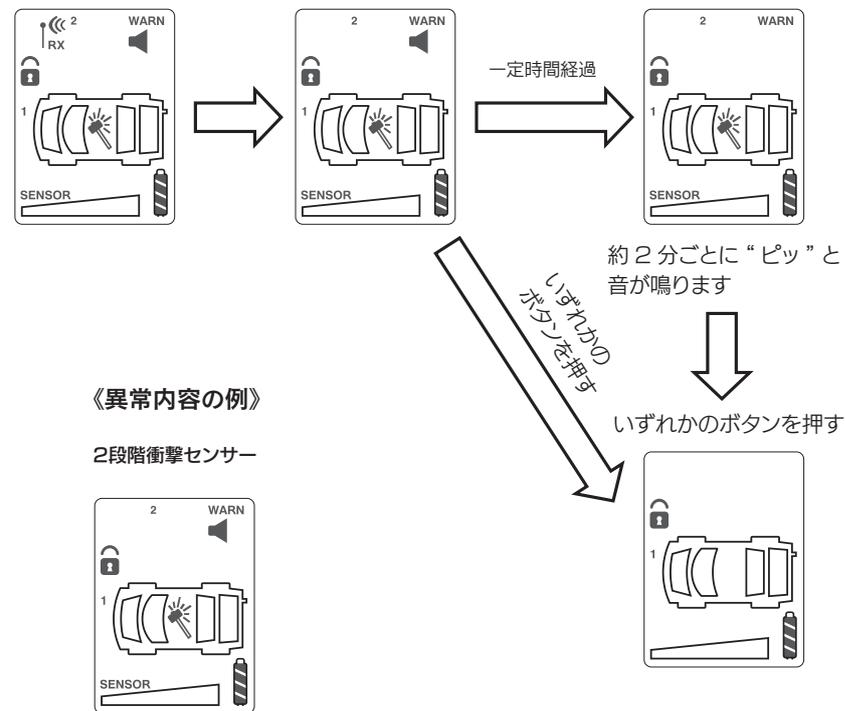


警告の異常通知

本製品は車両に異常がありホーネットが反応した場合、異常内容をリモコンに通知します。警告の異常通知は以下に行なわれます。

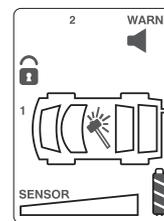
1. 受信すると画面が以下のように変化してリモコンに知らせます。
2. “ピッピッ…… (10回)” とリモコンから音が鳴り、反応したセンサーのアイコンが4回点滅します。
3. リモコンの音が鳴り終わると ◀アイコンが消灯します。異常通知後いずれかのボタンを押さなかった場合は約2分ごとに“ピッ”とリモコンから音でお知らせします。
4. リモコンの音が鳴っている間にいずれかのボタンを押すとリモコンの音が止まります。

通知例：2段階衝撃センサー



《異常内容の例》

2段階衝撃センサー



注意

ゾーン1のオプションセンサーは警告時、異常通知を行いません。

リモコンの設定について

リモコンのビーブ音／バイブレーションの設定

リモコンのビーブ音、バイブレーションの設定をします。

操作方法

- 約3秒間リモコンの **P** ボタンを押します。
※ **P** ボタンを押す時間が短いと車両番号の変更の操作が行なわれず (P.39 参照)。
- 「ピー」とビーブ音が鳴り、液晶リモコンの設定モードに入ります。
- OK** ボタンを押すたびに設定が変更します。
- 5秒間、何も操作しないと「ピーピー」とビーブ音が鳴り、設定は終了します。

リモコンの設定	設定確認	アイコン表示
ビーブ音	ビーブ音 1回	🔊
バイブレーション	バイブレーション 1回	🔊
ビーブ音とバイブレーション	ビーブ音 1回 バイブレーション 1回	🔊と🔊
なし	長ビーブ音 1回	なし

リモコンのバックライトの設定

リモコンのバックライト(橙色)の点灯設定をします。

操作方法

- 約3秒間リモコンの **P** ボタンを押します。
※ **P** ボタンを押す時間が短いと車両番号の変更の操作が行なわれず (P.39 参照)。
- 「ピー」とビーブ音が鳴り、液晶リモコンの設定モードに入ります。
- OK** ボタンを押すたびに設定が変更します。
バックライトを点灯する場合、「ピッ」とビーブ音が鳴り、バックライト(橙色)が点灯します。
バックライトを消灯する場合、「ピッピッ」とビーブ音が鳴り、バックライト(橙色)が消灯します。
- 5秒間、何も操作しないと「ピーピー」とビーブ音が鳴り、設定は終了します。

異常通知の設定

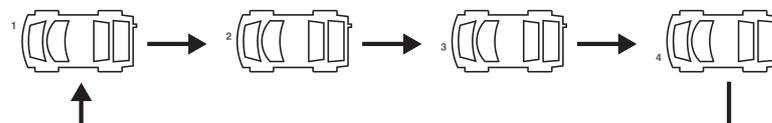
ホーネットの警告／警報時の異常通知設定をします。

操作方法

- 約3秒間リモコンの **P** ボタンを押します。
※ **P** ボタンを押す時間が短いと車両番号の変更の操作が行なわれず (P.39 参照)。
- 「ピー」とビーブ音が鳴り、液晶リモコンの設定モードに入ります。
- OK** ボタンを押すたびに設定が変更します。
異常通知をする場合、「ピッ」とビーブ音が鳴ります。
異常通知をしない場合、「ピッピッ」とビーブ音が鳴ります。
- 5秒間、何も操作しないと「ピーピー」とビーブ音が鳴り、設定は終了します。

操作する車両の設定

1つのリモコンを複数のホーネットに登録した場合、操作する際の車両が変更できます。約1秒 **P** ボタンを押すたびに操作可能な車両が変更されます。



⚠️ 注意

ご使用になる車両番号については、必ず取り付けを行なった販売店へお問い合わせください。

機能設定項目について

※工場出荷時は下線部に設定されています。

1 クリックトーン® (動作確認音) ON / OFF

システム ON / OFF 時の確認音の有/無を選択できます。

2 音色タイプ A / B / ボイス

クリックトーン®や警告音を変更できます。

2種類の音色とボイスメッセージから選択できます。

3 サイレンタイム 30 / 5 / 10 / 15 / 60 秒

警報時の時間を選択できます。

4 警告設定 ON / OFF

2段階衝撃センサーやオプションセンサーが反応した時に鳴る警告の有/無を選択できます。

5 ドアトリガー®エラー音 ON / OFF

ドアトリガー®エラー音(P.14)の ON / OFF を選択できます。

6 フルサイレン ON / OFF内蔵の2段階衝撃センサーや、オプションセンサーが反応した時の警報の有/無を選択できます。
ドアトリガー®のみ作動させたいときに OFF にします。7 ホーン出力 ON / OFF

各センサーが反応し、警報する場合に車両のホーンを鳴らすかどうかを設定できます。

8 NPC 機能 ON / OFF

NPC 機能(P.18)の ON / OFF を選択できます。

9 警報音量 HIGH (128dB) / LOW (110dB)

警報の音量を HIGH と LOW から選択できます。

10 警報パターン A / B

警報時の音を変更できます。

機能設定手順

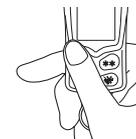
- 1 リモコンの ボタンを1秒ほど押してシステム OFF にします。

※すでにシステム OFF 状態の場合には、一度システム ON してからシステム OFF してください。

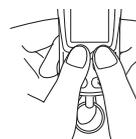
5秒以内に次の操作を行なってください。

- 2 リモコンの ボタンと ボタンを同時に3秒以上押すたびに確認音が鳴り、設定項目を選択できます。
(そのままりモコンの ボタンと ボタンを同時に押し続ける事で設定項目を選択することもできます。)

設定項目を選択したあとに、 ボタン又は ボタンを押すことで設定内容の選択が行なえます。



1秒ほど押す



3秒以上押す

項目番号	設定項目	確認音	ボタン 確認音*ピッ* ^{※1}	ボタン 確認音*ピッピッ* ^{※1}
1	クリックトーン®	ビューピュ ピュ	ON	OFF
2	音色タイプ	ビューピュ ピッピッ	A	B / ボイス* ^{※2}
3	サイレンタイム	ビューピュ ピッピッピッ	30秒	5/10/15/60秒* ^{※3}
4	警告設定	ビューピュ ピッピッピッピッ	ON	OFF
5	ドアトリガー®エラー音	ビューピュ ピッピッピッピッピッ	ON	OFF
6	フルサイレン	ビューピュ ピッピッピッピッピッピッ	ON	OFF
7	ホーン出力	ビューピュ ピッピッピッピッピッピッピッ	ON	OFF
8	NPC 機能	ビューピュ ピッピッピッピッピッピッピッ	ON	OFF
9	警報音量	ビューピュ ピッピッピッピッピッピッピッピッ	HIGH (128dB)	LOW (110dB)
10	警報パターン	ビューピュ ピッピッピッピッピッピッピッピッ	A	B

※1 動作確認 LED を使用した場合に、 ボタンでは点灯、 ボタンでは点滅して設定状況の確認ができます。

※2 確認音はリモコンの ボタンを押すたびに B=2回、ボイス=3回に変化します。

※3 確認音はリモコンの ボタンを押すたびに5秒=2回、10秒=3回、15秒=4回、60秒=5回に変化します。

ヒント

- 各操作は5秒以内に行なってください。5秒以上操作しない場合には確認音「ピッピューピュ」が鳴って設定を終了します。設定できなかった場合は最初からやり直してください。
- リモコン受信中 (Rx が表示されている間) や、ホーンネットや無線機器、他の特定小電力設備から同一周波数が出力されている場合はリモコンの操作が行なえません。タイミング良く操作を行なってください。
操作のタイミングが難しい場合は販売店とご相談ください。
- 項目変更操作は設定項目を飛ばしたり、前の項目に戻ったりすることはできません。
項目変更操作をまちがえた場合は最初からやり直してください。

故障かな?と思ったら

症状と原因	対 策
☆勝手にサイレンが鳴る <ul style="list-style-type: none"> ・メインユニットの固定が不十分 ・電源線の接触不良 ・各センサーの感度が高すぎる ・衝撃センサーの感度が強すぎる 	確実に固定してください。 電源線を確実に接続してください。 センサーの感度を絞ってください。 感度を絞ってください。
☆セキュリティを ON した後、数秒後に「ピッ」と鳴る <ul style="list-style-type: none"> ・センサーレポート機能が働いている 	詳細は P.14 を参照してください。
☆リモコンが利かない <ul style="list-style-type: none"> ・同調がずれている ・ラジオ局など無線局が近くにある ・アンテナが金属に接触している ・リモコンの電池がない ・リモコンの電池の接触不良 ・バッテリーが弱っている ・水の浸入があった 	再度リモコンの同調をしてください。(取付販売店に依頼してください) *メインユニットの電源を何度か投入した場合に電源ノイズによりリモコンの同調がずれることがあります。 車の近くに寄って操作してください。 アンテナの固定箇所を変えてください。 新しい電池に交換してください。 電池を入れ直してください。 新しいバッテリーに交換してください。 お買い求めの販売店に持ち込み修理を依頼することをお勧めします。 *水の浸入による故障は保証期間内であっても有償修理となります。 数十秒待つて再度操作を行なってください。
☆ドアを開けてもサイレンが鳴らない <ul style="list-style-type: none"> ・システムを ON してから5秒以上待っていない ・ドアトリガー線の接続不良 	システムを ON してから5秒以上待ってください。 ドアトリガー線を確実に配線してください。
☆叩いてもサイレンが鳴らない <ul style="list-style-type: none"> ・システムを ON してから5秒以上待っていない ・車体を揺らしている ・感度が低すぎる ・メインユニットの固定位置が最適でない ・黄色線を常時電源に接続している 	システムを ON してから5秒以上待ってください。 揺れには反応しません。 感度を上げてください。 説明書通りに固定してください。 黄色線は必ず IG ON で +12V が供給される線に接続してください。
☆オプションセンサーが働かない <ul style="list-style-type: none"> ・システムを ON してから5秒以上待っていない ・感度が低すぎる ・テスト方法が違っている ・黄色線を常時電源に接続している 	システムを ON してから5秒以上待ってください。 感度を上げてください。 各センサーに最適なテスト方法でテストしてください。 (オプション付属の説明書参照) 黄色線は必ず IG ON で +12V が供給される線に接続してください。

上記のテストを行っても正しく作動しない場合は取付販売店へお尋ねください。

アフターサービスについて

- 万一、故障が生じたときは、当社保証規定に基づき修理致します。
- 本製品の保証期間はお買い上げの日から1年間です。
- 保証期間経過後は、修理によって本製品の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理致します。ただし、本製品の補修用性能部品がなくなり次第修理受付は終了いたします。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

リモコン電池交換について

- リモコン内蔵の充電電池には寿命があります。充電をくり返すうちに使用可能時間は徐々に短くなります。最初に比べて半分程度になってきたら交換時期です。電池交換は当社にて行います。電池交換をご希望の際は、お手数ですが、リモコンに記入済みの保証書を添えて取付販売店へご依頼ください。
- リモコン電池は消耗品のため交換費用は有償となります。
- 電池交換を依頼されるとき送料、手数料等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- ご不明な点がありましたらお客様サポートセンター (P.44 参照) までお問い合わせください。
- 当社では電池交換時の代品貸し出しなどは一切行っておりません。

保証書について

- 製品には製品保証書を添付しております。ご購入の際には、必ず製品保証書をお受け取りの上、大切に保管してください。尚、店名、ご購入日、お客様名などの必要事項の記載のないものは保証期間中であっても無効となります。
- シリアル番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際にはメインユニットにシリアル番号が表示されているか、また、保証書記載のシリアル番号と一致しているかお確かめください。

修理を依頼されるときは

- 説明書に記載の「故障かな?と思ったら」(P.42) を参考にして、故障かどうかを確認してください。故障とお考えの前に取付販売店またはお客様サポートセンター(P.44)にご相談ください。お客様サポートセンターへご相談後に検査依頼をされた場合でも、送料はお客様のご負担となります。
- 修理をご依頼の際は、下記事項を確認して取付販売店へご依頼ください。このとき保証書は必ずご提示ください。

- 1 型式名、型番、シリアル番号
(例: HORNET V815 H0000000000)
- 2 故障の内容
(どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか・時々かなど)
- 3 お買い上げ年月日
- 4 お買い上げ店名
- 5 お名前、住所、連絡先電話番号

- 修理時に取り外した不良品は品質改善のため、あしからず当方にて引き取らせて頂きます。
- 購入店が移転・閉店した場合は、お近くのホーネット取扱店までご相談ください。
- 当社では製品の検査・修理・電池交換時の代品貸し出し等は一切行っておりません。また、修理、電池交換を依頼されるとき送料、取り付け・取り外しにかかる工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ先・製品仕様

●ホーネットについてのお問い合わせは……

KATO-DENKI

加藤電機株式会社

お客様サポートセンター

TEL 0569-26-0088

FAX 0569-26-0089

営業時間 月～金 10:00～17:00(祝日、年末年始等は除く)

※お問い合わせの際は、ホーネットの型式とシリアル番号を確認させていただきますので
あらかじめご準備ください。

製品仕様

電源電圧	DC12V
サイレン音圧	最大約128dB
平均消費電流(待機時/警報時)	平均 約22mA/約1A
作動温度範囲	-40℃～85℃
メインユニット外形寸法/重量	約93×88×34mm/約115g
リモコン外形寸法/重量	約63×35.5×18.5mm(アンテナ部は除く)/約44g
リモコン連続作動時間	約一ヶ月
適合技術基準	特定小電力無線
使用周波数帯	400MHz帯・テレコンテレメーター